



川東小だより

第7号

令和5年11月15日

新発田市立

川東小学校

創立 10 周年記念文化祭を終えて

校長 岡崎 功一

先月 28 日の「創立 10 周年記念文化祭」には、多くの保護者、ご家族の皆様、地域の皆様からご来校いただきました。おかげをもちまして、子どもたちにとって思い出に残る文化祭になりました。ありがとうございました。

周年行事とは、今までの創立以来の歴史を振り返り、これまでの成果を確認し未来に向けての飛躍を誓う意味があるとされています。併せて、関わっていただいた方々に感謝の気持ちを表す機会であると言われています。そこで、文化祭の開会式では、次のように、子どもたちにこれまでの成果『川東小学校のよき伝統』を話しました。

1 休み時間は、グラウンドや前庭で元気よく思い切り遊んでいる

2 思いやりの気持ちをもって、仲良く活動している

3 行事でも、学習でも一生懸命に取り組む

そして、この伝統を継承してほしいということと、この創立 10 周年の年に更なる飛躍を誓う年にしてほしいことを伝えました。今後も川東小の子どもたちが自分の夢や目標に向かってすくすく育ててほしいと切に願うばかりです。

さて、今回の文化祭は、10 周年記念ということで、例年に比べ、多くのイベントを行いました。子どもたちの作品展示はもちろんのこと、川東小学校の「ゆるキャラ」の決定、県警音楽隊の演奏鑑賞、総合的な学習の成果物の販売、加えて川東小マルシェの開催があり、盛大に実施いたしました。内容について改めて紹介します。

川東小の「ゆるキャラ」は、右に掲載してあるように、とてもかわいい「ゆるキャラ」に決定しました。全校児童がかかわり、最後は投票によって決定しました。名前は、現在募集中です。子どもたちの間でも 1 日 1 日親しみが湧いてきています。

また、県警音楽隊の鑑賞では、子どもたちにとっておなじみの曲の演奏やドリルマーチングも披露していただきました。管楽器の生の演奏を聴く機会がほとんどない子どもたちにとって貴重な機会となりました。

それから、総合的な学習の成果物の販売を行いました。3年生は、「いちごジャム」や「自分たちで育てた野菜を使ってのピザ」の販売。5年生は、学校田で作った「お米」と「おにぎり」販売をしました。販売も自分たちの手で行いました。今まで学習を通してお世話になった方々に感謝の気持ちをこめながら行いました。どれも完売することができました。子どもたちにとって貴重な体験ができました。

このように創立 10 周年記念文化祭は、いろいろな体験もできたことで、子どもたちにとって小学校生活の一つの思い出に残る文化祭になったのではないかと思います。

最後になりましたが、PTA役員の方々をはじめ保護者の皆様、開催にあたり惜しみないご協力をいただいたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

